

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年3月30日	記入者		連絡先	780-1416
平成18年度部名	経済部	課名	津久井経済課	課長名	佐藤
平成19年度部名	経済部	課名	津久井経済課	課長名	佐藤
事務事業名	農道等維持管理事業				
予算上の事務事業名	農道等維持管理事業				
			施策コード	31530	
基本目標	「躍動し魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第1章立地特性を生かした産業の振興をめざします				
基本施策名	第5節都市農業の振興				
施策名	第3施策農地の保全と農業基盤の整備				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
農業振興地域の整備に関する法律					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	農業振興地域整備計画(津久井町)		農業生産環境及び基盤と緑地としての保全を行うとともに、農業の担い手の育成・確保を図り、地域特性を生かした都市近郊型農業を推進する。		
計画年次	17	年度～	22	年度	
4 事業形態の区分	維持・管理・補修		5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
農業用施設の維持管理として、清掃業務、草刈業務委託を行い施設の効果的な運用を図る。				農道 総延長 20,674m	
(3)平成18年度事業内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
農業用施設に不法投棄されたゴミの清掃業務委託を実施した。(一時保管 ・ 1回処理)					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
神奈川県内において同様の施設を管理運営している市町村は同様に実施している。					
8 事業費の推移 [単位：千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	47	200	200
一般財源	0	0	47	200	200
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	402	402	402
事業コスト合計	0	0	449	602	602
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	農業用施設に不法投棄されたゴミの清掃業務委託			対象名称と単位	処理回数 1回
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	47,775	100,000	100,000
対象数	0	0	1	1	1
単位あたり経費(円)	0	0	47,775	100,000	100,000
前年度比		0.00	0.00	209.31	100.00

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	処理回数	指標式と指標の説明	処理回数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	1.0		
目標	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0
目標達成度（％）	0.0	0.0	100.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	処理回数	指標式と指標の説明	処理回数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	1.0		
目標	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
目標達成度（％）	0.0	0.0	100.0		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		不法投棄されたゴミを早急に処理することは、捨てさせない環境を作り、再発防止に効果がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策 不法投棄防止のための啓発看板等を設置する。			15 課題として認識されたこと 電化製品処理の有料化など、今後も不法投棄の増加が見込まれる。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			